



看護部通信

2020年6月



今年4月、リハセンに8名の新人看護師が入職し、あっという間に2ヶ月が過ぎました。社会人として、看護師として働く環境に少し慣れてきた頃ではないでしょうか。6月からは夜勤が始まります。患者さんの24時間を見ることは看護師にしかできません。新人看護師は期待と不安のドキドキの毎日で、夜勤のある生活を送るだけで精一杯かもしれません。自分の休みの過ごし方を見つけて一緒に頑張りましょう。（看護師長会）

「新人看護師としての意気込み」 2病棟 I
毎日優しく熱心にご指導して下さる先輩看護師の皆様のお陰で充実した日々を送ることができています。これからも直向きな姿勢で業務に向かい、看護師としての責任と自覚を持って一生懸命頑張っていきます。

「がんばります!!」 3病棟 T
就職してから早くも1か月半が経ち、病棟の雰囲気にも慣れてきました。まだ、覚えなければいけない事も多くあり、患者さんにも応援していただいている状況です。できるだけ早く一人前の看護師になれるよう日々努力していきます。

「初めての病棟勤務」 4病棟 S
入職し期待と不安の中、病棟勤務が始まりました。初めのうちは右往左往する毎日でしたが、優しく指導して下さる先輩看護師の皆さんのお陰で病棟勤務にもなれ、業務も少しずつ覚えることができています。これからも患者さんやスタッフの皆さんと関係を深めながら、1日でも早く戦力となれるように努めていきたいと思えます。

「看護師としてがんばりたいこと」 6病棟 K
認知症閉鎖病棟に配属になりました。患者さんの対応や採血などの処置にまだ不安はありますが、プリセプターやチームの方からの指導をもらいながら、これからも努力していきたいです。

「よろしくお願いします」 4病棟 O
入職してから1か月少し、ようやく日々の業務にも慣れてきました。毎日先輩方がして下さる丁寧で優しいご指導のおかげです。一人前の看護師になれるように少しずつ技術や知識を増やせるよう頑張ります。今後ご指導よろしくお願いいたします。

「一人前の看護師になるために」 6病棟 I
認知症閉鎖病棟に配属になりました。約2ヶ月が経ち、自分でできることが増え、患者さんと関わることも多くなりました。今後は患者さんに関わる時間を増やし、寄り添えるような看護師を目指していきたいです。

「新しい環境」 7病棟 H
4月から7病棟に配属となりました。認知症や、精神など学生時代では詳しく教わらなかったことを新に勉強することが多く、まだまだ、知識不足で、自分の未熟さを痛感しています。患者さんから「ありがとう」という言葉を頂くともっと頑張ろうという気持ちになれます。先輩看護師の皆さんの丁寧なご指導のもと、少しずつ職場と業務になれていき、日々、過ごすことができています。患者さんに対する思いが強く、笑顔が多い素敵な職場だと感じています。これからも、初心を忘れず、日々努力し、患者の個別性に合った看護を提供できるよう頑張っていきたいと思えます。

「期待と不安」 7病棟 T
3月に看護学校を卒業し、4月1日からリハセンに配属になりました。看護師として初めての病棟が認知症病棟で、実習では患者さんを受けもったことはありましたが、不安でいっぱいでした。認知機能の低下により指示が入りにくい方も多く、コミュニケーションの取り方に日々、苦戦しながら働いています。まずは、患者さんの顔と名前を覚えることから始め、少しずつ特徴を知りながら関わっています。また、先輩方の姿や対応をお手本にして患者さんとの関わり方を学んでいます。わからないことも多く、反省することだらけですが、先輩方に丁寧にご指導していただいているおかげで、出来ることも増えてきました。早く、業務を覚えて出来ることを増やし、日々の学習し、研修も重ねながら成長していきたいです。よろしくお願いいたします。